各 位

会 社 名 株式会社アンビスホールディングス

代表者名 代表取締役CEO 柴原 慶一

(コード:7071、東証プライム)

問合せ先 取締役 山口 真吾

(TEL. 03-6262-5105)

# (訂正・数値データ訂正)「2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の 一部訂正について

2025年10月17日に公表しました「2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正 すべき事項がありましたので、下記の通りお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の データも送信いたします。

記

### 1. 訂正の理由

「2025年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後に、記載内容の一部に誤りがあることが判明 いたしましたので、これを訂正いたします。

## 2. 訂正の内容

(1) サマリ情報「3.2025年9月期の連結業績予想(2024年10月1日~2025年9月30日)」 XBRL数値データにつきまして、下記の通り訂正いたします。PDF版の修正はございません。 なお、訂正箇所には下線を付して表示しております。

# 【訂正前】

表タイトル「3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日~2026年9月30日)」 1 株当たり当期純利益 39.91円

### 【訂正後】

表タイトル「3.  $\underline{2025$ 年9月期</u>の連結業績予想( $\underline{2024$ 年10月1日~ $\underline{2025}$ 年9月30日)」 1株当たり当期純利益  $\underline{36.91}$ 円

(2) 添付資料「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」 訂正箇所には下線を付して表示しております。

### 【訂正前】

### 添付資料

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (2024年10月1日~2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	53, 647	8, 627	8, 265	5, 804	59. 30
今回修正予想(B)	49, 100	6, 100	6, 300	3, 600	36. 91
増 減 額 (B-A)	<u>▲</u> 4, 546	<b>▲</b> 2, 493	<b>▲</b> 1, 965	<b>▲</b> 2, 204	-

増減率(%)	▲8.5%	<b>▲</b> 29.3%	<b>▲</b> 23.8%	▲38.0%	_
(参考)前期連結実績 (24年9月期)	42, 475	10, 612	10, 551	7, 438	75. 86

### 2. 修正の理由

上半期は、入居調整やいわゆるシフトチェンジと銘打ったオペレーション改善施策が奏功した結果として、当初 計画通りの売上高、営業利益を達成いたしました。

しかしながら下半期は、拠点職員および本社職員の相当数が通常業務を離れ、特別調査委員会の調査協力に対応していた影響もあり、特に新規拠点の入居調整や訪問看護・訪問介護等の売上が当初想定に未達となった結果として、売上高は当初予想を4,546百万円下回る見通しとなります。また、稼働率と連動した採用の調整等で費用のコントロールを行ったものの、営業利益は当初予想を2,493百万円下回ることが想定されます。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益が、2024年11月7日発表の予想を下回る見通しとなりましたので、通期の業績予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想つきまして、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

### 【訂正後】

### 添付資料

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2024年10月1日~2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
	53, 647	8, 627	8, 265	5, 804	59. 30
今回修正予想(B)	49, 100	6, 100	6, 300	3, 600	36. 91
増 減 額 (B-A)	<u>▲</u> 4, 547	<u>▲2,527</u>	<b>▲</b> 1, 965	<b>▲</b> 2, 204	-
増減率(%)	▲8.5%	<b>▲</b> 29. 3%	<b>▲</b> 23.8%	▲38.0%	-
(参考)前期連結実績 (24年9月期)	42, 475	10, 612	10, 551	7, 438	75. 86

### 2. 修正の理由

上半期は、入居調整やいわゆるシフトチェンジと銘打ったオペレーション改善施策が奏功した結果として、当初 計画通りの売上高、営業利益を達成いたしました。

しかしながら下半期は、拠点職員および本社職員の相当数が通常業務を離れ、特別調査委員会の調査協力に対応していた影響もあり、特に新規拠点の入居調整や訪問看護・訪問介護等の売上が当初想定に未達となった結果として、売上高は当初予想を4,547百万円下回る見通しとなります。また、稼働率と連動した採用の調整等で費用のコントロールを行ったものの、営業利益は当初予想を2,527百万円下回ることが想定されます。

以上の結果、売上高、営業利益、経常利益、<u>親会社株主に帰属する</u>当期純利益が、2024年11月7日発表の予想を 下回る見通しとなりましたので、通期の業績予想を修正いたします。

(注)上記の業績予想<u>に</u>つきまして、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて判断したものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上